

CORPORATE PROFILE

アークスグループのご案内

株式会社アークス

本社 〒064-8610 北海道札幌市中央区南13条西11丁目2-32 TEL.011-530-1000 FAX.011-530-1010 www.arcs-g.co.jp

2016年9月発行

みなさまにとって、価値ある企業であり続けるために。

私共アークスグループは、地域のライフラインとして価値ある商品・サービスを低価格で提供し、お客様の豊かな暮らしに貢献する企業を目指しております。

お客様のニーズの多様化、少子高齢化、人口減少、格差の顕在化等事業を取り巻く環境は激変しております。この急速に変化する事業環境に的確に対応するためには、時間と空間を超えた新しい見方、考え方のもと、新たなものを創り上げていかなければなりません。

私共は「八ヶ岳連峰経営」の理念のもと、志を同じくするグループ各社の連帯と共創により、足らざるものを補い競争力を磨きながら、地域ドミナントを強化するとともに、豊かな地域社会への更なる貢献を目指したいと考えております。

未曾有の国難となった東日本大震災。日本全国が経済的にも心理的にも大きなダメージを受けましたが、食品スーパーは地域の重要なライフラインとしてその存在が大きくクローズアップされました。

私共アークスグループとしても、事業会社であるグループ会社は、従業員一人一人が常にお客様のことを考え、地域ライフラインとしての使命感を持ち、また持株会社としての(株)アークスはグループ全体の更なる価値向上を磨き、グループが一体となって、時空を超え豊かな地域社会づくりに貢献できるよう日々努力して参ります。

株式会社アークス 代表取締役会長
三浦 紘一 (中央)
1939年、青森県八戸市生まれ。
67年、(株)ユニバース設立、
代表取締役社長に就任(現任)
2011年、(株)アークス会長に就任

株式会社アークス 代表取締役副会長
福原 朋治 (左)
1935年、北海道上川郡新得町生まれ。
58年の(株)福原商店設立時から
専務を務め、94年、(株)福原社長に就任。
2002年、(株)アークス会長を経て
2011年、(株)アークス副会長に就任。
2013年、(株)福原会長に就任(現任)

株式会社アークス 代表取締役社長
横山 清 (右)
1935年、北海道芦別市生まれ。
85年、(株)大丸スーパー社長就任。
89年、(株)ラルズへ商号変更。
2002年、(株)アークス社長に就任



コーポレートステートメント

豊かな大地に輝く懸け橋 *Bridge on the Rich Land for Your Life*

「私たちは何のために存在するのか」という根本的な考え方を表明するコーポレートステートメントとして、「豊かな大地に輝く懸け橋(Bridge on the Rich Land for Your Life)」を定めております。これは各地域にドミナントエリアを築き、多くのお客様に対して新鮮で、安全・安心な食品を提供することにより、生産地とお客様を結ぶ懸け橋になりたいという思いと、同じ志を持って事業展開を進めていく地域企業同士が、海外流通資本も含めた大手企業に対して対抗していくための受け皿会社として、企業と企業を結ぶ懸け橋になりたいという思いが込められています。

INDEX

ごあいさつ	P1	アークスグループの業態紹介	P11	人材教育	P19
代表インタビュー	P2	店舗サービス、安全・安心	P13	広報・コーポレートガバナンス	P21
グループ理念体系	P3	アライアンス・ポイントカード	P15	アークスグループの沿革	P23
アークスグループの事業紹介	P5	アークスグループの取組み	P17	エリアドミナントパワー	P25

すべてにおいて 業界の模範となる経営戦略を

アークスグループの現在、そして今後の展望を
代表取締役社長の横山清が語ります。



SM業界の再編が加速する中、今後の展望をお聞かせください。

2014年の消費税増税以降も個人消費は低迷が続き、財布の紐は固いままです。実質賃金の伸び悩みもあり、消費動向はあまり良くないと感じております。このような環境の中、業界再編のスピードは少し早まっているように感じますし、業態の垣根を越えた様々な取り組みが急速に形になってきていると感じています。これらの状況を分析しながら、計画を着実に実行し、次なる目標に向かって邁進していきたいと考えております。



「八ヶ岳連峰経営」のグループ経営理念のもと、今後の成長戦略をお聞かせください。

2012年10月にアークス本社横に「事務集中センター」を新設し、グループの財務・経理、人事などのいわゆる後方業務の一元化に着手しました。今後はこれを本格稼働させる一方でグループ内の事業再編、各種プロジェクトの見直しを進めるなどグループシナジー創出への組織体制の構築を図ります。特にスケールメリットを活かす商品調達については力を入れていきます。

近年、急速な変化をつづける内外環境の中で、アークスが果たすべき使命についてどのようにお考えでしょうか？

2016年2月期に売上高5,000億円を達成することができました。会社の成長の壁と言われる「1・3・5の壁」から言うと、5,000億円の壁を破ったので、次の「1」である1兆円を目指そうと「Try, One Trillion!」をスローガンとして進んでいます。体制強化の一つとして、グループ内の企業再編を行いました。また、売上高1兆円を支える次期システムの構築については、様々な機能を充実させ、次の仲間が入ってきた時も、すぐにシステム統合できるような準備をグループ一体となって進めております。

地域のライフラインを守る旗手として「地域ナンバーワンの店づくり」を目指されています。常に進化を続けるために、横山社長が今重要だと考えていることは？

地域のライフラインを守る旗手として「地域ナンバーワンの店づくり」を目指されています。常に進化を続けるために、横山社長が今重要だと考えていることは？

現在北海道と北東北で店舗を展開しており、北海道、青森県、岩手県においては食品で概ね30%のシェアをいただいております。地域で30%前後のシェアを維持できると商品調達や競合店対策など様々な面で有利な状況を保つことができます。各事業会社は営業基盤の拡大を図りつつも地域密着の精神を忘れないことが最も重要であると考えております。

アークスグループと社会との持続的な発展について長期的なビジョンを教えてください。

「地域のライフライン」というのはグループ理念としても掲げており、商品や価格で地域貢献することは今後も変わりません。商品以外では、当社が展開しているアークスRARAカードをお客様にご利用いただくことでお客様ごとの必要な情報発信や、品揃えの充実といったサービス向上につながりますし、地域にカード提携店が増えることで商品購入以外でもお客様の利用シーンが飛躍的に広がります。その他、各社が中心に行っている様々な地域とのふれあい等も合わせて、当社グループが地域の皆様の生活シーンに関わることでお互いになくしてはならない存在になることが理想です。

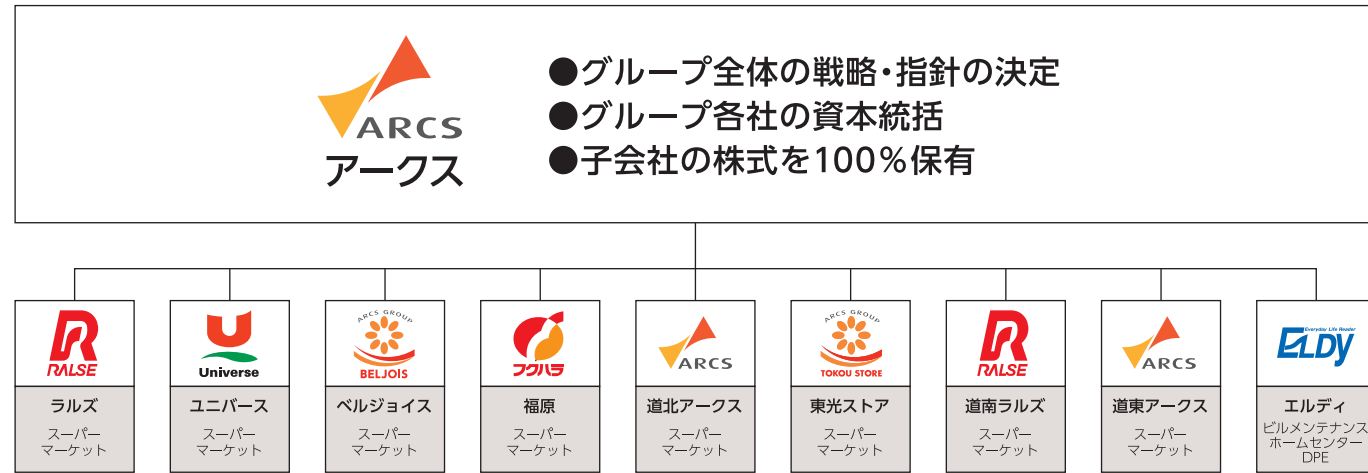
輝く懸け大 豊かな地 橋に

アークスグループとは

アークスグループは、北海道・東北に拠点を置くスーパーマーケット8社とその他の事業会社1社を擁する食品流通グループです。(株)アークスは、グループ全体の戦略を立案する純粋持株会社です。各事業会社の親会社として、各社の株式を保有し、グループ全体の統括及び戦略の策定を行っています。事業子会社は、(株)アークスの全体戦略の下、地域に根ざしたスーパーマーケット及び関連事業を行っています。

「八ヶ岳連峰経営」によるグループ運営

富士山のような高くて大きな企業体を目指す企業統合ではなく、持株会社の下、八ヶ岳連峰のように同じ様な高さの山々が横に連なって対等な立場で企業統治を図ることで、会社とお客様との距離を短く保ち続けながら、グループ全体の経営資源を特大化し、グループ基盤を拡充していきます。



八ヶ岳連峰経営について

2000年5月11日付日本経済新聞のアサヒビール(株)前名誉会長 樋口廣太郎氏の論説「新・日本型経営の確立急げ」の中で、「…富士山のような会社は見栄えはいいが、どうしても顧客との距離が遠くなり、その要求に細かく対応できない。これからは八ヶ岳連峰のように、ほぼ同じ大きさの会社が並ぶグループ経営が求められる。」から引用し、「富士山のような高くて大きな企業体を目指す企業統合ではなく、持株会社の下、八ヶ岳連峰のように同じ様な高さの山々が横に連なって対等な立場で企業統合を図ることで、会社とお客様との距離を短く保ち続けながら、グループ全体の経営資源を特大化しグループ基盤を拡充していく」というアークスグループのグループ運営の根底に流れる基本的な考え方です。前出の樋口前名誉会長からは色紙にて「八ヶ岳連峰経営」の使用について許諾を得ました。

アークスグループの理念体系は、「グループ理念」、「グループ運営方針」、「グループ行動指針」で構成されています。グループとしての基本的な考え方となるグループ理念に基づき、グループ運営方針とグループ指針を定めています。

グループ理念体系

グループ理念

グループ運営方針

グループ行動指針

アークスグループ理念

アークスグループは、地域のライフラインとして
価値ある商品・サービスを低価格で提供し、豊かな暮らしに貢献します。

アークスグループは、グループ全体がどのような領域で社会的使命を果たすべきなのかを明確にする基本的な考え方として、「地域のライフラインとして価値ある商品・サービスを低価格で提供し、豊かな暮らしに貢献する」ことを、グループ各社が共有するアークスグループ理念として掲げております。「ライフライン」とは、通常、生活基盤となる社会的ネットワークシステム(電気・ガス・水道等)を指しますが、食品流通も生活・生命を維持するための重要な社会的インフラであるという考え方に基づいています。

アークスグループ運営方針

アークスグループは、様々な企業の集合体であり、根本の理念は共通であっても、各企業が多様な文化を持っています。その様な中で、グループとして統一した行動、活動を行うためには、基本となる考え方が必要不可欠で次の様に定めています。

1. お客様第一主義の徹底
2. 「八ヶ岳連峰経営」による運営
3. 健全な経営と着実な成長
4. ロープライス、ローコストの追求
5. 情報の公開とコンプライアンス

アークスグループ行動指針 (Arcs Way)

グループ理念、グループ運営方針を具現化するために、「行動指針 (Arcs Way)」を定めております。従業員一人一人が日々の業務の中で行動指針を念頭に置いて行動することにより、グループ理念の実践が図られると考えています。

私たちは、

- | | |
|-----------------------|---|
| 1. お客様のために考え、行動します | 「私たちは常に、お客様のことを考え、お客様に満足していただくために行動します。」 |
| 2. 損得より善悪で判断します | 「私たちは常に、法令及び社会的規範を遵守し、高い倫理観を持って活動します。」 |
| 3. 安全・安心・快適な暮らしに貢献します | 「私たちは常に、安全・安心な商品・サービスを提供し、地域社会に貢献します。」 |
| 4. 互いを尊重しあい、誠実に対応します | 「私たちは常に、株主、お取引先、社員、家族を尊重し、誠実に対応します。」 |
| 5. 自ら考え、夢の実現に向け、挑戦します | 「私たちは常に、自ら考え行動し、働く喜びを感じながら、大きな夢の実現に向けて努力します。」 |

ネットワークを活かした グループシナジー

アークスグループでは、各社が培ってきた商品開発のノウハウや販売力を結集し、ロープライス・ローコスト、そして、ハイクオリティの商品・サービスを提供し続けます。



共同企画による販売力強化

グループの店舗網を活かし、各社の事業地域を超え、グループ共同の販促企画の実施により、これまで以上の販売力強化に貢献しております。



販売ノウハウの共有

ロープライス、ローコスト業態の「スーパーアークス」「ビッグハウス」は、店舗の運営ノウハウのみならず、商品政策、売価管理、システムなどのオペレーションの多くを子会社同士で共有しアークスグループの中心業態となっております。



アークスRARAカードによる顧客の囲い込み

アークスグループ共通のポイントカード「アークスRARAカード」は会員数が268万人を超え、北海道のみならず東北地区でも利用可能な店舗が増えました。店頭におけるポイント付与のほか、地域の様々な生活シーンでもご利用いただけるカードとしてご好評をいただいております。



事務集中センターによる業務集約

アークス本社内の事務集中センターでは、子会社各社の経理、人事等の業務を行うことで各社の経費削減に寄与しております。今後は対象業務の拡大により業務の一層の効率化とコストダウンを実現します。



スケールメリットを活かした調達業務

アークスのスケールメリットを最大限に活かした商品調達のために商品調達グループに専任者を配置。グループで取組む商品を選定し、一括して商談することにより、より低価格でお客様へ商品をお届けできる体制を構築しております。また、各社にて使用する包装資材などの共同仕入れにより、コストダウンを実現しております。



事業会社紹介



アークスグループは、北海道と東北に拠点を置くスーパーマーケット8社とその他の事業会社1社を擁する食品流通グループです。各事業会社は、地域の重要なライフラインとして、お客様に支持される「地域ナンバーワンの店づくり」を目指しています。



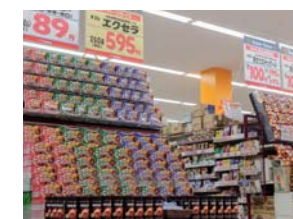
株式会社 ラルズ

■会社概要

商号/株式会社ラルズ
代表取締役社長/猫宮 一久
設立年月日/2002年11月1日
資本金/4,200百万円
事業内容/総合小売店チェーン
本部所在地/〒064-8621 札幌市中央区南13条西11丁目2番32号
TEL.011-530-6000(代) FAX.011-530-6010

お客様の生活を支えるために、
エブリデーロープライスに徹しています。

札幌市とその近郊、室蘭・登別地区の道央エリアを中心に展開する(株)ラルズは、1961年の11月、食品スーパーマーケットの1号店を札幌市内にオープンして以来、「お客様が必要としている商品を、お客様の期待をはるかに超えた価格と品質、そしてサービスで確実に提供し続ける。」ことを使命と考え営業活動を展開してまいりました。社名のRALSE(ラルズ)は、Rising(上昇する)、Affluent(豊かな)、Life(生活)、Service(奉仕、提供)の頭文字からなっており、北の豊かな暮らしを支え続けるため、エブリデーロープライスはもとより、道内産品の地産地消に注力すると同時に海外調達も活用し安定した品揃えを心がけています。また、2016年2月より、余市・小樽地区を中心に店舗を展開する「スーパーチェーンシガ」を運営する丸しめ志賀商店の事業を継承いたしました。



ローコストオペレーションを徹底し、感動的な安さを提供

コンセプトは「一物三価」。1個より2個、ケースで買うとさらにお買得になる仕組みを導入するなどの徹底した店舗経営により、お客様に感動を与える価格の実現に挑みます。



お客様に選べる楽しさと毎日の美味しさを提供

多様化するお客様のニーズにきめ細かくお応えするため、対応コーナーの設置をはじめ、簡単に調理できる商品や少量パック、健康志向に対応した商品などバラエティ豊かに取り揃え、地域で一番の品揃えを目指します。



■会社概要

商号/株式会社ユニバース
 代表取締役社長/三浦 紘一
 設立年月日/1967年10月20日
 資本金/1,522百万円
 事業内容/食品スーパーマーケット
 本部所在地/〒039-1185 青森県八戸市大字長苗代字前田83番地1
 TEL.0178-21-1888 FAX.0178-21-1811



Customers,our Priority
 私たちはいつでもどこでも顧客最優先

株式会社ユニバースは青森県を中心に岩手県・秋田県に展開しているスーパーマーケットチェーンです。私たちユニバースでは、当社でのショッピングを習慣(Custom)にさせていただいている方々を、「Customers」と呼ばせていただいています。そして、私たちのすべての行動は、「Customers,our Priority.(私たちはいつでもどこでも顧客最優先)」に集約され、何かを決める時、新たな行動を起こす時も、日常の行動でも、「Customers」を最優先に考えながら、事業を進めています。私たちは、お客様のより豊かで便利な消費生活のために、多くの人々にとってユニバースが常に必要な店であること、地域に貢献できる企業であり続けることを目指しています。



より豊かで便利な消費生活のために

当社は、「Customers our Priority.」という基本的な考え方のもと、地域の皆様に「食」の安全・安心とショッピングの喜びと利便性を提供し、地域に密着した食品スーパーマーケットを展開しています。鮮度、地域の特性に合わせた品揃えの良さ、安さにこだわるとともに、お客様に気持ちよくお買い物をしていただける商品およびサービスを提供しています。



健康増進、食の安全・安心を推進

当社は、お客様が健康な毎日を過ごすことができるように、食の安全・安心を大前提に、鮮度と品揃えを一貫して追求しています。鮮度においては、産地、品質はもちろん、生産・流通、パッケージから売場陳列まで徹底してこだわり、全国でもトップレベルの鮮度を目指し、努力し続けています。また、お客様の健康増進が図られるように、減塩(適塩)商品、機能的表示食品等の健康に配慮した食品などの品揃えを充実させています。



■会社概要

商号/株式会社 福原
 代表取締役社長/福原 郁治
 設立年月日/1958年5月23日
 資本金/2,481百万円
 事業内容/スーパーマーケット・観光事業(ホテル福原)・旅行業(アークストラベル)
 本部所在地/〒080-2498 北海道帯広市西22条北1丁目13番地
 TEL.0155-37-3983 FAX.0155-37-5752



「健全な経営と着実な成長」を胸にきざみ、
 地域のお客様の「食生活の向上」と
 「お台所の経済」に貢献します。

全国屈指の農産物・海産物の産地である道東地区に広く店舗を展開。「健全な経営と着実な成長」を運営方針に掲げ、1947年の創業以来、「大きな会社よりもいい会社、いい会社を大きくしよう」のスローガンのもと、規模の拡大に走るのではなく、収益性の向上や、財務体質の強化に努めています。「お客様を大切に」を合言葉に掲げ、その基本は「良品・廉価・誠実」と定め、地域密着を徹底して参ります。



「地域のライフライン」という使命を担い、
 お客様の豊かな暮らしに貢献

小商圏高占拠率をモットーに、その地域の特性を見極め、多彩な品揃えでお客様の豊かな食卓を演出します。また、ライフラインの役割を果たすため、安全・安心を肝に銘じ、ローコストオペレーションに取り組んでいます。



観光事業を通して
 地域コミュニケーションに貢献

日本最大の国立公園「大雪山国立公園」にある秘境・然別湖の湖畔に建つホテル福原、全国的にも珍しいリゾートホテルです。豊かな自然に囲まれた景観と真心を込めたサービスでお客様の支持を得ています。



■会社概要

商号/株式会社ベルジョイス
 代表取締役社長/澤田 司
 設立年月日/1951年1月17日
 資本金/1,052百万円
 事業内容/食品スーパーマーケット
 本部所在地/〒020-0824 岩手県盛岡市東安庭2丁目1番30号
 TEL.019-623-6100 FAX.019-622-0470



ビッグハウス

ビッグハウスは、「フレッシュ＆ディスカウント そしてフレンドリーなサービス」をコンセプトに1987年7月31日、ここ岩手の地、盛岡市川久保で新業態として産声をあげました。「より新鮮でより安く」をモットーに「気持ちよい接客」をご提供する事で、地域の皆様にとって「なくてはならない店」になるよう努めて参ります。



ジョイス

地域のお客様がより豊かに日常生活を送られるそのお役に立てるように、クレンジネス(清潔感)やフレンドリーなサービスを土台に、鮮度と品質がよい商品を見やすい・選びやすい・買いやすい売場でご提供し、地域のお客様に「ジョイスがあってよかった」と言われる店舗を目指しています。



ベルプラス

ベルプラスは「おいしく、安く、食べて、健康づくりのお手伝い」をモットーに、地域に根差したお店として皆様の毎日の暮らしのお役に立てよう、努めて参ります。

信条をもとに地域のお客様に愛される
 スーパーマーケットを目指します。

株式会社ベルジョイスは、岩手県を中心に宮城県、青森県、秋田県に展開するスーパーマーケットチェーンです。1951年設立の株式会社ジョイスと2007年に誕生した株式会社ベルプラスが、アークスグループ入り以来の念願であった「岩手地区ナンバーワンシェア」を旗印に、2016年3月に合併し「株式会社ベルジョイス」として新たなスタートを切りました。現在、「新鮮さ」と「安さ」そして「安全・安心」をモットーに食品スーパーマーケット「ジョイス、ベルプラス、ロッキー」、食品ディスカウンティング・スーパーマーケット「ビッグハウス」そして会員制ホールセールクラブ「ビッグプロ」を展開しております。地域の皆様の毎日の暮らしのお役に立ち、そして愛されるお店になれるよう努めて参ります。



■会社概要

商号/株式会社 道北アークス
 代表取締役社長/六車 亮
 設立年月日/1965年5月22日
 資本金/781百万円
 事業内容/食品スーパーマーケット
 本部所在地/〒079-8585 北海道旭川市流通団地1条1丁目33番地の1
 TEL.0166-47-2818 FAX.0166-48-8987



お客様から信頼・支持され、楽しく
 お買い物出来る店舗づくりを目指します。

株式会社道北アークスは、2012年7月にアークスグループの「ふじ」と「道北ラルズ」が合併して誕生し、旭川を中心とした道北地区に店舗を展開しています。1965年のふじの創業以来「お客様第一主義」をモットーに、品揃え、鮮度、価格、利便性などの全てにおいてお客様にご満足頂ける店舗づくりを進めています。今後も、道北地区のリーディングカンパニーとして、お客様が安心して楽しくお買い物出来る店舗づくりを目指します。



日々のお買い物を楽しめる店舗へ

主力業態である「ウェスタン」では、圧倒的な品揃えとお買い物を楽しんでいただくための工夫が随所に施されています。生鮮食品売場と一般食品売場を分け、生鮮食品コーナーでは、新鮮さはもちろん活気のある空間と選ぶ楽しさを演出しています。



道北No.1の総合力でお客様に
 支持される「違いづくり」への取り組み

価格競争の激しい道北地区において、商圏特性に合わせた業態の開発により、地域のお客様の支持を獲得してきました。「エブリディロープライス」を基本としながらもこだわり商品の提案により、お客様のニーズに合わせたきめ細やかな品揃えとサービスの提供で、他社との差別化にも取り組んでいます。



株式会社 東光ストア

■会社概要

商号/株式会社 東光ストア
 代表取締役社長/楠美 秀一
 設立年月日/1972年7月15日
 資本金/1,377百万円
 事業内容/食品スーパーマーケット
 本部所在地/〒003-8519 札幌市白石区東札幌1条1丁目1-7
 TEL.011-842-3246 FAX.011-842-3240



**「いいもの東光!いいもの安く!」を
 スローガンに地域に密着した価値ある
 商品・サービスを提供します。**

札幌市内で食品スーパーマーケットを展開する株式会社東光ストアは、1972年の創業以来、お客様に愛される会社になる事を行動規範に掲げ、「親切」「清潔」「良い品質」「安全・安心」を提供出来る会社を目指しています。2009年10月にアークスグループに参加し、新たなスタートを切りました。地域に根ざし、多様化するお客様のニーズをしっかりとつかみ、価値ある商品・サービスの提供と店舗環境の創造を追求します。



クオリティの高い価値ある商品の提供

競合他社との差別化を図るため「上質化」をコンセプトのひとつとして、毎日のお買い物に必要な商品だけでなく、こだわりの逸品も豊富に取り揃えています。特に生鮮品は多くのお客様の支持を得ており、豊かな食生活に貢献します。



単身世帯や高齢者に優しい 店舗づくりを実現

単身世帯や高齢者の増加といった環境の変化に伴い、食べきりサイズや少量パック等の品揃え・デリカ部門の拡充に注力しています。地域のお客様のニーズに応えた商品・サービスの提供に取り組んでいます。



株式会社 道東アークス

■会社概要

商号/株式会社 道東アークス
 代表取締役社長/篠原 肇
 設立年月日/1959年12月25日
 資本金/450百万円
 事業内容/食品スーパーマーケット
 本部所在地/〒090-0056 北海道北見市卸町3丁目3番地3
 TEL.0157-36-5121 FAX.0157-36-5125



**道東・北網地区にドミナントエリアを
 築き、地域のお客様の期待を超えた
 価格とサービスを提供します。**

北見・網走エリアに全14店舗で展開するスーパーマーケットチェーンです。1995年に誕生した道東ラルズと、1953年創業の篠原商店が合併し「株式会社道東アークス」となりました。北網地区における要として、鮮度・美味しさを一番に掲げ、サービスの拡充と低価格での商品ご提供を実施し、より地域のお客様の食生活に貢献できるものと確信しております。全店がお客様のニーズの変化に、即対応できる「地域一番店」になれるよう社員一同、日々努力致します。



お手頃価格の商品と 質の高いサービスを提供

北網地区の一番店を目指し、お客様が日々必要とされる商品を取り揃えております。お手頃な価格で提供する事は勿論、常にお客様との距離を近く保ち、お客様が毎日お買い物に行きたくするような店舗づくりを追求しています。



北見市内にドミナントを築き、 地産地消を促進

北見市内では8店舗を展開しており、圧倒的なシェアを獲得しています。そのネットワークを活かし、道東地区で獲れた商品の地産地消に取り組んでいます。その一環として、地元の名産品コーナーの設置や、近海で獲れた新鮮な水産物をお手頃価格で提供しています。



株式会社 道南ラルズ

■会社概要

商号/株式会社 道南ラルズ
 代表取締役社長/土手 光三
 設立年月日/1998年9月30日
 資本金/480百万円
 事業内容/食品スーパーマーケット
 本部所在地/〒041-0821 北海道函館市港町1丁目2番1号
 (ポールスターショッピングセンターB棟内)
 TEL.0138-40-2200 FAX.0138-40-2208



**道南地区No.1の価格と
 品質・サービスを提供し、
 地域のお客様の暮らしに貢献します。**

道南ラルズは、道内でいちばん歴史が古いまち、観光のまち函館を中心とした道南地区でスーパーマーケット17店舗を展開する企業です。本州と北海道を結ぶ新幹線の玄関口道南地区で地域一番の鮮度と価格、サービスを提供し、ご満足いただける店舗づくりを目指します。今後も、地域のライフラインとして、お客様のニーズを的確に捉え、それぞれのまちになくてはならないお店として、お客様の暮らしに貢献します。



地域特性を活かした販売方法で、 お客様の豊かな暮らしに貢献

週末恒例の「朝市」は早朝から行列が出来るほど、お客様に支持されています。生鮮品をはじめ、一般食品も豊富に取り揃え、特別価格でご提供。特に地元の函館港でその日水揚げされた魚介類が並び鮮魚コーナーはアークスグループ随一の賑わいです。



お客様のライフスタイルに対応した 地域密着型の店舗展開

昔から親しまれてきた商品や、簡単に調理が出来る商品を地域のニーズに合わせて販売するなど、お客様のライフスタイルにしっかりと対応したお店づくりを心掛けています。



株式会社 エルディ

■会社概要

商号/株式会社 エルディ
 代表取締役社長/横山 清
 設立年月日/1966年5月17日
 資本金/480百万円
 事業内容/総合ビルメンテナンス事業、
 ホームセンター事業、DPE事業
 本部所在地/〒062-0931 北海道札幌市豊平区平岸1条1丁目8番8号
 TEL.011-812-8088 FAX.011-812-8885

**地域のライフラインとして
 安全で快適な環境づくりを目指し、
 地域社会に貢献します。**

エルディは、安全で快適な環境づくりを目指し、清掃・警備・設備管理といったビルメンテナンス業、産業廃棄物収集運搬業、建設業、各種保険の取扱い、DPE事業などの総合的なサービスを提供しています。また、全国に多様なチェーンストアを展開するベイシアグループの中核企業(株)カインズとのフランチャイズ契約を締結し、ホームセンター「カインズホーム」を展開しております。今後も新たな環境づくりを提案し、地域のライフラインとして役割を担ってまいります。



ホームセンター事業、 DPE事業を通じてお客様の 豊かな暮らしに貢献してまいります。

(株)カインズとのフランチャイズ契約を皮切りにホームセンターを運営しています。また、アークスグループの店舗内に(株)プラザクリエイトとの業務提携によるDPE事業等を展開しています。食品流通に限らず、日常生活を支える幅広いサービスを提供する企業として、地域のお客様の豊かな暮らしに貢献する役割を担っています。



ビルメン、警備、廃棄物収集を はじめとする総合的な環境衛生 サービスを運営しています。

ビルメン、警備、廃棄物の収集、除排雪、保険事業といった、環境衛生サービス事業を運営しています。主にアークスグループの企業の環境衛生を維持し、運営を支えています。

アークスグループ

お客様にとって身近な存在であり続けます

アークスグループは、ハケ岳連峰経営のもと、地域の特性とお客様のライフスタイルに合わせて多様な業態を展開しています。各店舗は、アークスグループ加入後も開店当初から地域に親しまれているストアネームを変えずに営業し、お客様が安心して買い物できる環境づくりを心掛けています。

食品スーパーマーケット



SUPER ARCS[®] スーパーアークス

2006年に開発された、当社グループ名を冠した初めての店舗です。ビッグハウスをさらに進化させた店舗形態であり、価格だけでなく、健康志向、高齢者ニーズにも対応した豊富な品揃えときめ細やかなサービスに注力しています。



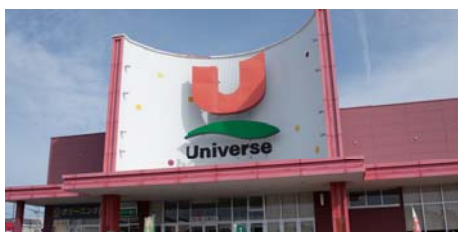
BigHouse ビッグハウス

近隣型のショッピングセンターの核店舗として出店する、食品主体のディスカウントストアです。1個より2個、2個よりケースで買うとお買い得になる「一物三価」をコンセプトに、まとめ買いによる価格訴求を重視した店舗です。



RALSE MART ラルズマート

郊外型大型店のノウハウを基にした中規模店舗です。ビッグハウスの衛星店の役割を果たし、高頻度の来店と時間帯別ニーズに対応した業態です。



U Universe ユニバース

青森県と岩手県を中心に展開するユニバースの主力業態です。「地域のお客様が、1週間の生活を不便なく過ごすことができる商品を提供すること」を基本コンセプトとし、高い鮮度と幅広い品揃えを徹底しています。



ウェスタン
北海道旭川市に展開する広域型のパワーセンター。生鮮品、一般食品それぞれの専門性を深めた品揃え、集客力の高いテナントを誘致することで、ワンストップショッピングの利便性に優れた業態です。



びあざフクハラ
北海道十勝、釧根地区で展開する食品中心の郊外型スーパーマーケット。NSCの核店舗として出店し、広い売場を活かした多彩な商品展開と、店内加工による出来たて商品を提供しています。



ラルズストア
食品を中心に一部衣料品も扱う郊外型のスーパーマーケット。広い敷地内に十分な駐車スペースを確保し、幅広い品揃えでお客様をお迎えしています。



ホームストア
北海道室蘭・登別地区で展開する食品中心の地域密着型スーパーマーケットです。



スーパーチェーンシガ
北海道余市・小樽地区を中心に展開する食品中心の地域密着型のスーパーマーケットです。



パワーズU
青森県に展開する価格の優位性を武器に市場買いでのスポット品を特徴として打ち出したディスカウント業態。主力となる生鮮食品の他、酒類の品揃えも充実しています。



フクハラ
北海道北見、十勝、釧根地区で展開する地域密着型の食品スーパーマーケット。都市部ではお客さまの冷蔵庫代わりとして、地方の町村では地域一番店として高い支持を誇る業態です。



スーパーチェーンふじ
北海道旭川市及びその近隣に展開する地域密着型スーパーマーケット。インスタ加工のデリカコーナーを全店に設置し、近隣のお客様の冷蔵庫代わりとしてご利用いただいています。



ベストプライス
北海道旭川市内に展開する食品専門店のディスカウント型スーパーマーケット。ローコストオペレーションによって低価格と幅広い品揃えを両立した業態です。



ダ*マルシェ
旭川市周辺の小商圏で展開する小型店舗。地域のお客様の日常生活に欠かせない生鮮食料品、日配品を始め、一般的な食品スーパーの商品を厳選して品揃えしております。



東光ストア
北海道札幌圏で食品を中心に扱うスーパーマーケット。生鮮品の鮮度にごこだわり、地域の特性に合わせた営業時間、品揃え、サービスを提供しています。



ディナーベル
北海道札幌市内で展開する24時間営業の小型店舗。お客様の冷蔵庫代わりとして、スピーディーにご利用いただける業態です。



ベーシック
北海道網走市で展開する地域密着型のスーパーマーケット。特に鮮魚、デリカ部門に力を入れた業態です。



ジョイス
岩手県を中心に展開する地域に密着した食品スーパーマーケット。



ベルプラス
岩手県、宮城県を中心に展開する地域密着型の食品スーパーマーケットです。

衣料専門店

ラルズにて展開している業態です。衣料品を専門に取り扱っています。

RALSE PLAZA

ホームセンター



カインズホーム

「住空間の創造を通して生活文化の向上に貢献する」という理念に基づき、魅力的な数多くのオリジナル商品を取り揃えております。

酒類専門 ディスカウントストア



DPE事業



旅行代理店



観光事業



店舗サービス

ひとつ上のサービスの提供を。お客様のご来店を追求し、人に優しいお店づくりを進めています。



クッキングアドバイザー

毎日のメニュー提案で食卓を応援。専任のアドバイザーが活躍しています。

アークスグループの最新店舗では、店内にオープンキッチンを完備。管理栄養士や調理師の資格を持つ専任スタッフが料理を実演し、その日お勤めの食材を使ったオリジナルのメニューを提案しています。栄養面でのアドバイスなどもきめ細やかに対応。毎日の健康と豊かな食生活を応援しています。

サービス介助士

全てのお客様に安心して来店いただけるよう、サービス介助士を配置しています。

「サービス介助士(ケア・フィッター)」資格の有資格者の配置を促進しております。お年寄りやお体の不自由なお客様にも安心して快適にお買い物をお楽しみいただけるように、目の不自由な方の歩行の補助や車椅子の操作をお手伝いさせていただきます。

AEDの設置

AED設置や普通救命講習を通して、お客様の方が一に備えます。

お客様が万が一の際にも慌てず安全確実に救命措置を施すことができるよう、「普通救命技能」(心肺蘇生法や止血法などの正しい知識と技術)の習得、AEDの知識・技能の習得に注力しています。AEDを店舗に設置するだけにとどまらず、AEDを正しく的確に使える技能を習得した人員を各店舗に配置しています。

ふれあいコール

店舗に「ふれあいコール」を設置し、バリアフリーの店づくりにも努めています。



ご高齢のお客様やお体の不自由なお客様、小さなお子様連れのお客様にも安心・快適にお買物を楽しんでいただくため、店舗の入り口には「ふれあいコール」を設置し、お手伝いを必要とされる際にご利用いただいております。また、最新の店舗はバリアフリー法*の認可を受けており、人に優しいお店づくりを進めています。

*「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」の略

安全・安心

産地から店頭まで。食品の安全・安心へ取り組みを可視化し、毎日の食卓を守ります。



契約農家・漁港

産地と消費者を結ぶ懸け橋に。「生産者の顔が見える商品」に力をいれています。

日本最大の食糧基地、北海道に育まれたアークスグループは、各地の農家や漁港と直接契約を結び、豊富な地場産品を抜群の鮮度でお届けしています。例えば、「産地直送」の取り組みもそのひとつ。朝とれた新鮮な野菜や魚をその日うちに店頭へ。産地や生産者もしっかりとご紹介するように努めています。



災害時支援協定

大規模災害発生時にも地域ライフラインとしての役割を担います。

被災地の方々に必要不可欠な食料品や生活用品の供給や、店舗駐車場を避難場所としての提供などを通し、災害時でも地域ライフラインとしての役割を担います。「災害支援協定」を店舗が所在する道県および市町村と結ばせていただく取り組みを進めています。



衛生管理(品質検査)

衛生管理に細心の注意を払いC&S*の徹底に努めています。

安全・安心な食品をお届けするために、私たちは衛生管理に細心の注意を払い、教育・研究施設である生活研究センターで、生鮮食品や惣菜などを毎日検査しています。また、従業員を対象に衛生管理教育を定期的に行うほか、専門員が各店舗を巡回し、商品や作業場の細菌検査を実施するなど、現場のC&S体制を徹底してサポートしています。

*クリンリネス&サニテーションの略

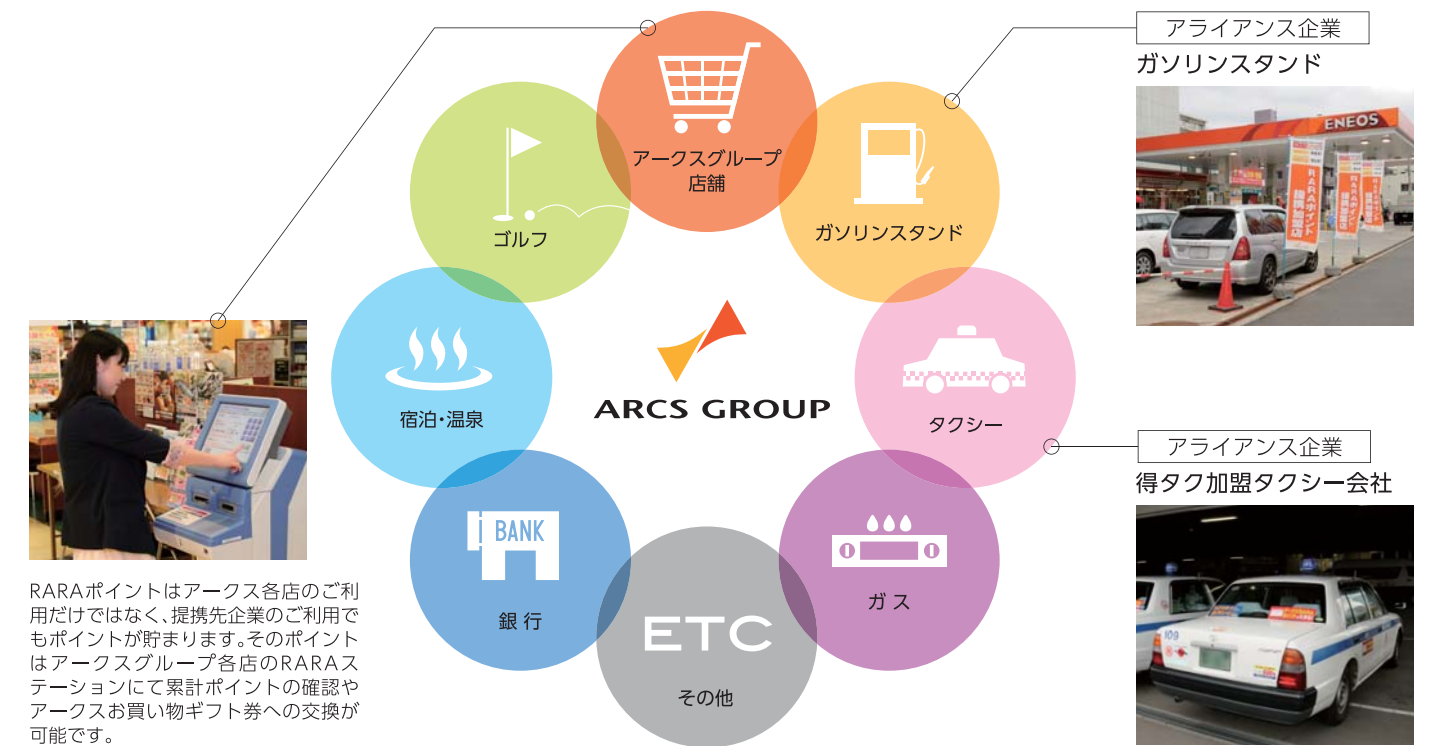
お客様の暮らしを、もっとおトクに、快適に。

暮らしの真ん中に、アークスRARAカード



アークスRARAカードを通してお客様の暮らしに密着

アークスグループは、「地域のお客様の暮らしに密着したサービスを提供する会社」でありたいと願っています。そのサービスの一つとして、アークスグループ統一のポイントカード「アークスRARAカード」を発行しています。アークスRARAカードは、グループの店舗でのお買い物時は勿論、当社以外の「ポイント提携加盟企業」のサービスのご利用時もポイントが加算され、様々な生活シーンでも日々のお買い物がお得になるカードです。今後も、カードを通してお客様の豊かな暮らしに貢献し、「お得で便利なカード」としてお客様から信頼いただけるカードサービスを提供します。



RARAポイントはアークス各店のご利用だけでなく、提携先企業のご利用でもポイントが貯まります。そのポイントはアークスグループ各店のRARAステーションにて累計ポイントの確認やアークスお買い物ギフト券への交換が可能です。

アークスRARAカードについて

アークスRARAカードは、アークスグループ統一のポイントカードです。グループのほとんどの店舗で統一の特典・サービスを提供いたします。お客様がより快適にお使いいただけるよう、現金カードをはじめ、プリペイドやハウスクレジットでの決済機能を持ったカードなど、全5種類をラインナップ。お客様のライフスタイルに合わせて、ご使用いただくカードをお選びいただけます。



お買い物スタイルに合わせてお選びいただけます。



アークスグループを中心としたカード事業の展開を推進

アークスグループの市場シェアの拡大に伴い、地域のライフラインの更なる活性化を図るため、アークスグループの店舗展開地域を中心に様々な企業とのポイント提携を進めています。今後もアークスグループを中心としたカード事業の拡大を推進し、東日本ナンバーワンのカードを目指します。



※事業会社や店舗毎でサービス・取り組み内容は異なります。



環境への取り組み

地球にやさしく。アークスグループでは、環境負荷低減への取り組みを行い、自然を守り育てる事業活動を推進しています。



「北海道CGCみどりところの基金」を通じ、環境保全活動を応援しています。

アークスグループは、グループ全店のレジ袋販売金額を全て「北海道CGCみどりところの基金」に寄付し、北海道の環境保全事業や環境教育、環境研究機関等の助成に役立てています。この基金から、札幌ドーム5個分もの広さを誇る「北海道CGCの森」が生まれ、次世代の森林を育てています。

地域のお客様とともに、「3R運動※」を推進しています。

資源循環型社会の実現を目指して、各店舗で「3R運動」を展開しています。紙パックや食品トレイ、廃油、古紙、発泡スチロールの回収とリサイクルをはじめ、生鮮部門の作業場から出る生ゴミを分別収集し堆肥化を推進。多くのお客様のご協力を得て、大切な資源の再利用を進めています。

※「3R運動」とは、「Reduce(削減)」「Reuse(再利用)」「Recycle(再利用)」の頭文字をとった環境運動のことです。



太陽光発電



風力と太陽光を組み合わせたハイブリットソーラーシステムを採用し、CO2削減と省エネルギーを実現します。

LED照明・リーチンケース



省エネ効果の高いLED照明や、外気の影響を受けづらく電力消費が少ないリーチンケースを採用しています。

ボルネオ支援自販機



この自動販売機での売上の一部が、東南アジア・ボルネオの野生動物レスキュー活動支援に使われます。

ISO14001取得



環境マネジメントシステム・ISO14001を取得し、「環境保全に貢献している企業」として継続した環境保全に取り組んでいます。

地域とのふれあい

アークスグループは、様々な社会活動や文化活動を通して地域のお客様とのふれあいの輪を広げています。

CGC絵画コンクール

毎年全国から35万点以上の応募がある「CGC全国児童画コンクール」。アークスグループの店舗にて応募作品をご紹介します。



インターンシップ

アークスグループでは、インターンシップ制度に積極的に取り組んでいます。その活動の一環として、雇用のミスマッチを防ぐため、教員自身が会社で実務を体験する「長期企業等教員派遣研修」に教育しております。



盲導犬協会の募金

盲導犬育成事業は、そのほとんどが募金や寄付で支えられています。一頭でも多くの盲導犬を育成し、一人でも多くの目の不自由な方に盲導犬をお届けするために、募金活動に協力しており、全店舗に募金箱を設置しています。



献血サポーター

社会貢献の一環として、日本赤十字社血液事業本部が総括する「献血サポーター」に参加しております。店舗に献血カーを設置し、従業員を中心に献血活動を積極的に実施するなど、普及・啓発を支援しています。



ピンクリボン運動

乳がんの早期発見、早期診断、早期治療の大切さを啓発するピンクリボン活動に賛同し、売上金の一部を(財)日本対がん協会様へ寄付する「ピンクリボン自販機」を設置しています。



地域に根づいたイベントを開催しています。地域住民の健康促進の場だけではなく、交流の場としても親しまれています。



ウォークラリー



ミニバレー大会



ちびっこマラソン大会



サッカー大会



お子様の食育を支援する活動の一環として、お子様向けの料理教室や農場での収穫体験、社会科見学などの食育イベントを開催しています。



社会科見学



わくわくケーキパーティ



料理教室

※事業会社や店舗毎でサービス・取り組み内容は異なります。

教育で企業を活性化する。



アークスグループが最重要視する経営資源「人材」の育成。

求める人材像

アークスグループは、一人ひとりがプロフェッショナルとして自立し、新たな価値を築ける人材を求めています。

- 1 常に、お客様のことを考え、お客様に満足していただくために行動することが出来る人
- 2 常に、法令及び社会的規範を厳守し、高い倫理観を持って活動することが出来る人
- 3 常に、安全・安心な商品サービスを提供し、地域社会に貢献することが出来る人
- 4 常に、株主・お取引先・社員・家族を尊重し、誠実に対応することが出来る人
- 5 常に、自ら考え行動し、働く喜びを感じながら、大きな夢の実現に向けて努力することが出来る人

人材教育理念

夢の実現に向かって自ら考え挑戦できる人材を育成するために「人材教育理念」を掲げています。

- 1 人間力の向上 人の心の理解力と倫理的思考力を兼ね備えた「豊かな人間性」と互いに学び合う「共育の精神」を持つ人材の育成を行う。
- 2 常識力の向上 ビジネス常識、一般常識、業界常識の理解と習得を行う。
- 3 常に、安全・安心な商品サービスを提供し、地域社会に貢献することが出来る人
- 4 変化対応力の向上 既存の枠組にとらわれず、「多面的・俯瞰的な見方」「柔軟な発想」により、変化に対応出来る人材の育成を行う。
- 5 自律(立)力の向上 自ら考え、判断・行動し、結果に責任を持つ人材の育成を行う。



「人材」を「人財」に育てるための教育プログラム

アークスグループでは、新入社員から役員に至るまで「人財」を育成するための教育プログラムの充実を図り、個人の能力や適性を最大限に活かした人材教育に注力しています。



■アークスグループ教育体系図

資格区分	勤続目安	職位	資格別	職位・職種別	協議会	流通視察	自己啓発
経営職	20年	役員 GM	経営幹部研修			国外流通視察研修	
管理職	10~15年	店長 バイヤー マネジャー	新時代リーダー 育成研修	店長研修 バイヤー研修 管理部門研修		国内流通視察研修	
指導職	7~10年	副店長 アシスタント バイヤー	初級管理者 研修	女性リーダー 養成研修			
	5~7年	チーフ		副店長研修 部門別上級 技能研修			
一般職 パートナー社員 新入社員	3~5年		中堅社員研修	部門別中級 技能研修	競技会・コンテスト		
	1~3年		入社3年目研修 入社2年目研修	期中2年目研修			
			新入社員フォロー アップ研修	部門別初級 技能研修			
			新入社員 合同研修	期中採用研修			読書・資格取得・通信教育・外部セミナー 店舗調査・商品知識探究

個々の努力が報われる、透明性の高いキャリアアップ制度を採用しています。

アークスグループでは、やる気とスキルがあれば誰もがキャリアアップできる、透明性が高い人事制度を導入しています。体系的な教育カリキュラムや自己啓発を支援する制度も取り入れ、社員一人ひとりが自分の役割を認識し、高い目標を持てるようバックアップ体制を充実させています。

キャリアアップを後押しする「アークス教育制度」

人事制度の昇進昇格基準に基づく教育を体系的に行っています。また、資格別、職種別、専門別にカリキュラムを作成しています。パートナー社員も含めて、社員一人ひとりが高い目標を持ち、自己実現を果たすためのキャリアアップの仕組みを作り上げています。



新入社員合同研修

チャレンジする人を育て、支える自己啓発支援制度

教育体系の中に、自己啓発支援制度を授け、資格取得や通信教育に対する受講料の補助を行っています。また、自己啓発への取り組みを人事考課にリンクさせることで、日頃のチャレンジを評価する制度を採用しています。



技術力の向上を目指す技能研修

社内外への情報発信を一元化

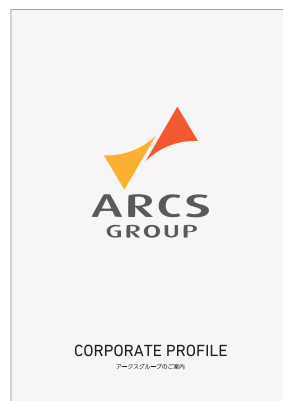


八ヶ岳連峰経営のバックボーンとなる、コーポレート・ガバナンス体制を整備するとともに、円滑な情報発信のための一元化を進めています。

情報発信

北海道・東北エリアに広がるアークスグループ。社内外のコミュニケーションを円滑にするため広報業務の一元化を行い、幅広いステークホルダーとの信頼構築を図ります。

●社外コミュニケーションの推進



アークスグループのご案内



webサイト



決算説明会資料

●社内コミュニケーションの推進



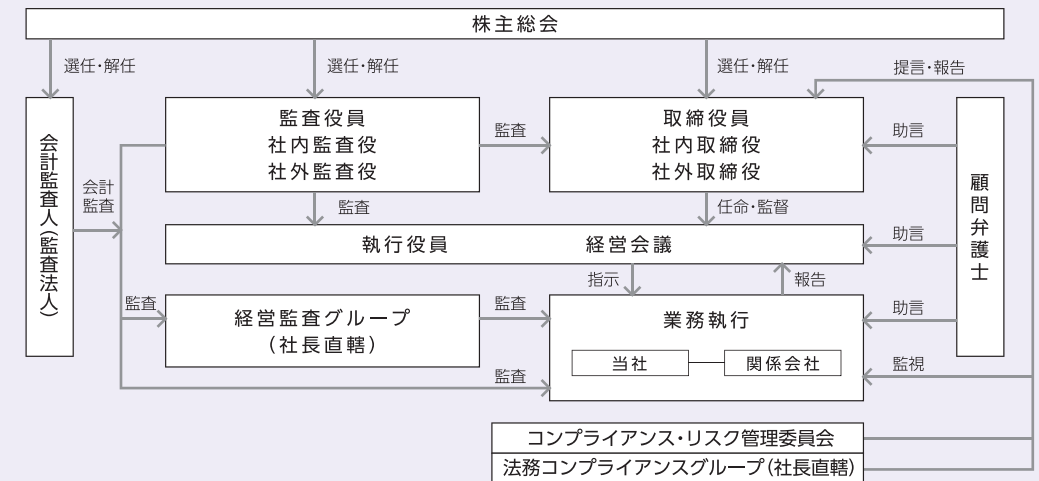
アークスグループ・フィロソフィー

アークスグループ社内報

社会的責任を果たす企業経営と、コンプライアンスの徹底に従事し、顧客や社会からの信頼に応えます。

コーポレート・ガバナンス

アークスは、傘下の事業子会社を管理・統括する純粋持株会社として、グループ全体が社会的責任を果たし、企業倫理に則った経営を行うための内部統制システムを整備しています。取締役会はグループ各社の経営陣で構成され、グループの最高意思決定機関として経営に関する積極的な意見交換と迅速な意思決定を行っています。また、取締役・監査役・執行役員及び全事業子会社の社長で構成される「グループ経営会議」において、グループの重要事項に関する協議を行うと共に、情報共有を通してグループ各社の意思統一を図っています。これらの会議体には社外監査役を含む監査役が出席し、経営判断のチェックを行っています。また、アークス全社を同じ基準で、経営層から店舗レベルまで統制する体制を整備しています。



コンプライアンス

経営の透明性を重視、適時・適切な情報公開を。

アークスグループは、全ての利害関係者に対し、適時、適切に情報公開を行っています。外部の関係者に対しては、IR (インベスター・リレーションズ) 活動に関する部署を設置し、インターネット上に株価報告書や決算短信等の財務情報を開示し、株主・投資家・アナリスト・マスコミ関係者の方々に対する決算説明会を実施しています。内部の関係者に対しては、定期的にグループ社内報を発行し、グループの決算情報・新人紹介及び各社の最新情報等を共有しています。また、「私たちは常に株主・お取引先・社員・家族を尊重し、誠実に対応します」とグループ行動指針に定め、当社の利害関係者に対する姿勢をグループの全従業員が共有し、実現出来るよう努めています。

社内外に通報窓口を設置し、公正且つ透明な経営を实践。

アークスグループでは、「損得より善悪」の理念の下、社内の不正・問題等を発見した従業員が躊躇なく通報できるよう、社内の法務コンプライアンスグループと社外の弁護士事務所にて通報窓口を設置しています。通報者が不利益を被らないよう、通報者の個人情報を徹底管理すると共に、通報を受けた事例を「コンプライアンスニュース」として全社員に周知し、再発防止に取り組んでいます。

お客様に必要とされるサービスを提供する企業を目指す。

アークスグループは、グループ理念を「地域のライフラインとして価値ある商品・サービスを低価格で提供し、豊かな暮らしに貢献します」と定め、事業領域を食品流通に限らず日常生活に必要な商品やサービスに拡大し、人生のあらゆるシーンに対応できる企業を目指しています。ご高齢のお客様、妊娠されているお客様、お身体の不自由なお客様に対するお買い上げ商品の無料宅配サービスの実施、各行政自治体のゴミ収集有料化に合わせたマイバッグ持参運動の展開等、安全・安心な商品・サービスの提供を通じて地域社会に貢献しています。

コンプライアンス・リスク管理委員会を設置。

アークスグループ全体のコンプライアンス及びリスク管理を統括する組織として設置された「コンプライアンス・リスク委員会」は、社長自らが委員長となり、全従業員に関連法令やグループ理念・行動規範についての教育を行い、コーポレート・ガバナンスやコンプライアンスに関する基本事項を周知徹底しています。また、全従業員に企業理念や行動指針を記した「アークスグループ・フィロソフィー」を配布し、企業理念の浸透やビジョン(目標)の共有化を図っています。

誕生までの軌跡

一軒の商店から始まったアークスグループ。「お客様第一主義」の姿勢は当時から変わることなく引き継がれています。



アークスグループ誕生

M&Aの変遷

2002年 11月

商号を株式会社アークスに変更するとともに、会社分割(会社分割期日2002年11月1日)により純粋持株会社へ移行する。同日、会社分割により営業の全てを承継した株式会社ラルズを設立。同日、株式会社福原(本社北海道帯広市)を株式交換により完全子会社とする。



2月 有限会社イワイ(現、株式会社イワイ)に資本参加し、酒類販売事業の子会社とする。

3月 丸友産業株式会社と合併し、商号を株式会社ラルズ(現、株式会社アークス)に変更。札幌市豊平区平岸1条1丁目1に本社を移転。

7月 大丸建装株式会社(現、株式会社エルディ)に資本参加し、子会社とする。

5月 株式会社コーサーに資本参加し、子会社とする。

11月 株式会社イチワ(現、株式会社道東アークス・本社北海道北見市)に資本参加し子会社とする。

3月 株式会社ライフポート(現、株式会社エルディ)を医薬品販売事業の子会社とする。

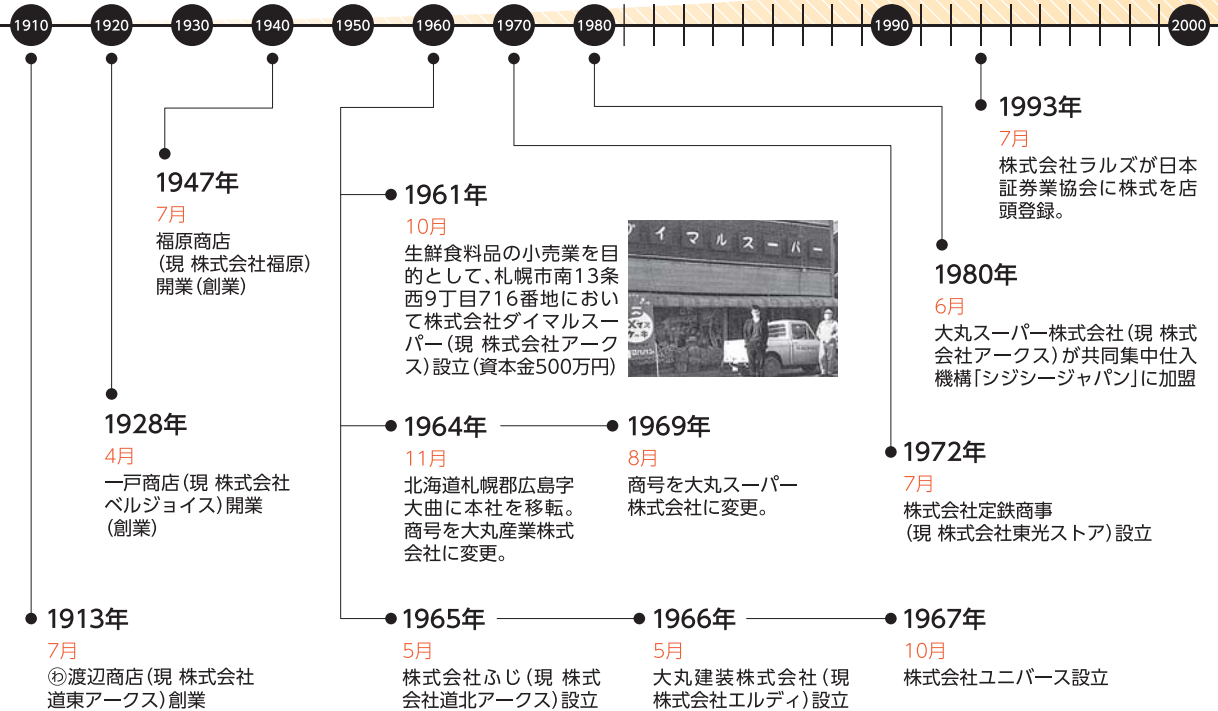
11月 株式会社三島の関連会社有限会社サンフーズ(現、株式会社道北アークス・本社北海道旭川市)に資本参加し子会社とする。

9月 株式会社ユニークショップつしま(本社北海道函館市)と共同出資で株式会社北海道流通企画(現 株式会社道南ラルズ)を設立。

12月 株式会社ホームストア(本社北海道室蘭市)に90%資本参加し、子会社とする。

1997年

2000年



2002

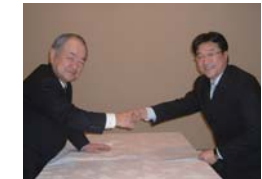
株式会社アークス設立

誕生から飛躍へ

志を同じくするものが目標達成に向かって進む M&A【マインド(心) & アグリーメント(意見の一致)]の精神で飛躍的な成長をし続けます。

2月 関連会社であった株式会社北海道流通企画を完全子会社にするるとともに、商号変更し株式会社道南ラルズ(本社北海道函館市)とする。

10月 株式会社ふじ(本社 北海道旭川市)と株式交換を行い、当社を完全親会社、同社を完全子会社とする。



2004年

10月 株式会社札幌東急ストア(現、株式会社東光ストア 本社北海道札幌市)の全株式を取得し、完全子会社とする。



2009年

10月 株式会社ユニバース(本社青森県八戸市)と株式交換を行い、当社を完全親会社、同社を完全子会社とする。

11月 株式会社篠原商店(本社 北海道網走市)の全株式を取得し、完全子会社とする。

2011年

9月 株式会社ジョイス(本社 岩手県盛岡市)と株式交換を行い、当社を完全親会社、同社を完全子会社とする。



2014年

2005年2月 売上高 2,000億円突破

2011年2月 売上高 3,000億円突破

2013年2月 売上高 4,000億円突破

2016年2月 売上高 5,000億円突破

2004年 3月 東京証券取引所市場第二部に上場

2005年 2月 東京証券取引所市場第一部に指定替え



2007年 2月 当社子会社の株式会社エルディと株式会社カインズ(本社 群馬県高崎市)との業務提携(ホームセンター事業におけるフランチャイズ基本契約の締結)を発表。

2008年 3月 株式会社ラルズが株式会社ホームストアを吸収合併。

4月 グループ統一カード「アークスRARAカード」を発行。ポイントサービスを開始。

9月 札幌市豊平区平岸1条1丁目9番6号から札幌市中央区南13条西11丁目2番32号に本社を移転。



2010年 2月 札幌証券取引所に株式を上場。

2012年 7月 株式会社ふじと株式会社道北ラルズが合併し、商号を「株式会社道北アークス」へ変更。

10月 本社横にアークス事務棟を建設、アークス事務集中センターを新設。



2014年 9月 ユニバースが「株式会社リッツコーポレーション」及び「FINI株式会社」を合併。株式会社イワイの酒販業務を株式会社ラルズへ移管し、直営化する。

2013年 12月 株式会社エルディが株式会社ライフポートを合併。

2016年 2月 株式会社ラルズが株式会社丸しめ志賀商店の食品スーパーマーケット事業を承継。

3月 株式会社ジョイスと株式会社ベルプラスが合併し、商号を「株式会社ベルジョイス」へ変更。

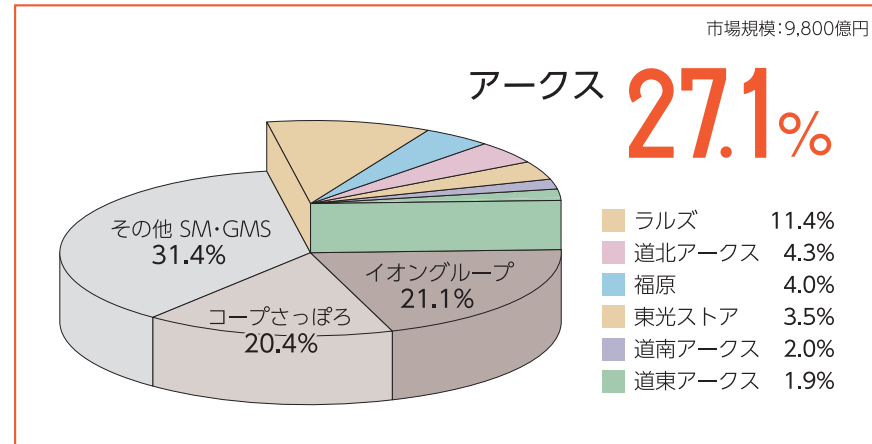
3月 株式会社道東ラルズと株式会社篠原商店が合併し、商号を「株式会社道東アークス」へ変更。

アークスグループの沿革

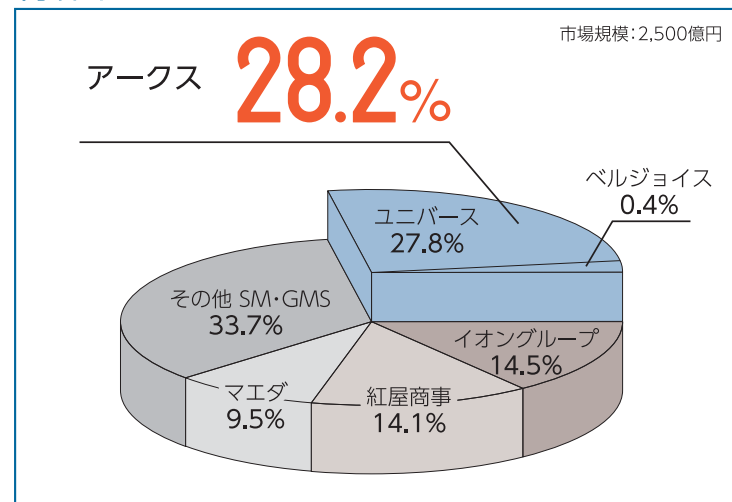
アークスグループのエリアドミナントパワー

北海道・青森県・岩手県でNo.1の市場シェアを獲得。そのスケールメリットを活かし各地でエリアドミナントを築く食品スーパーマーケット・アークスグループは、暮らしに密着した商品とサービスを地域の皆様にお届けしています。今後、更なる事業拡大を目指すとともに、地域のライフラインを守る旗手として“地域ナンバーワンの店づくり”を遂行します。

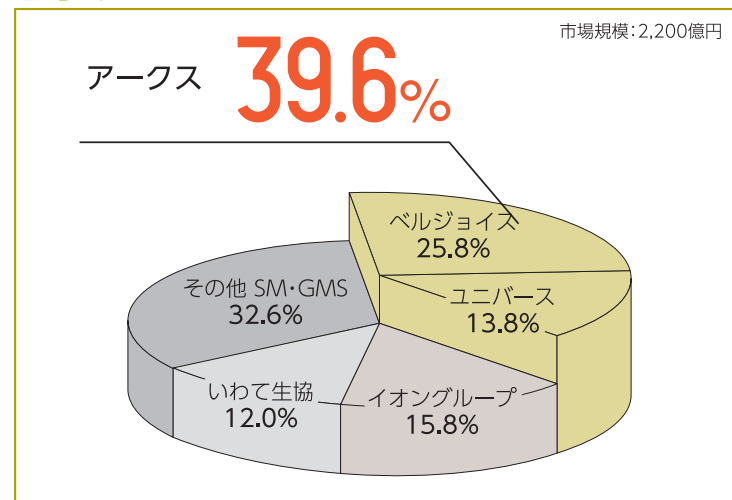
北海道における当社の市場シェア



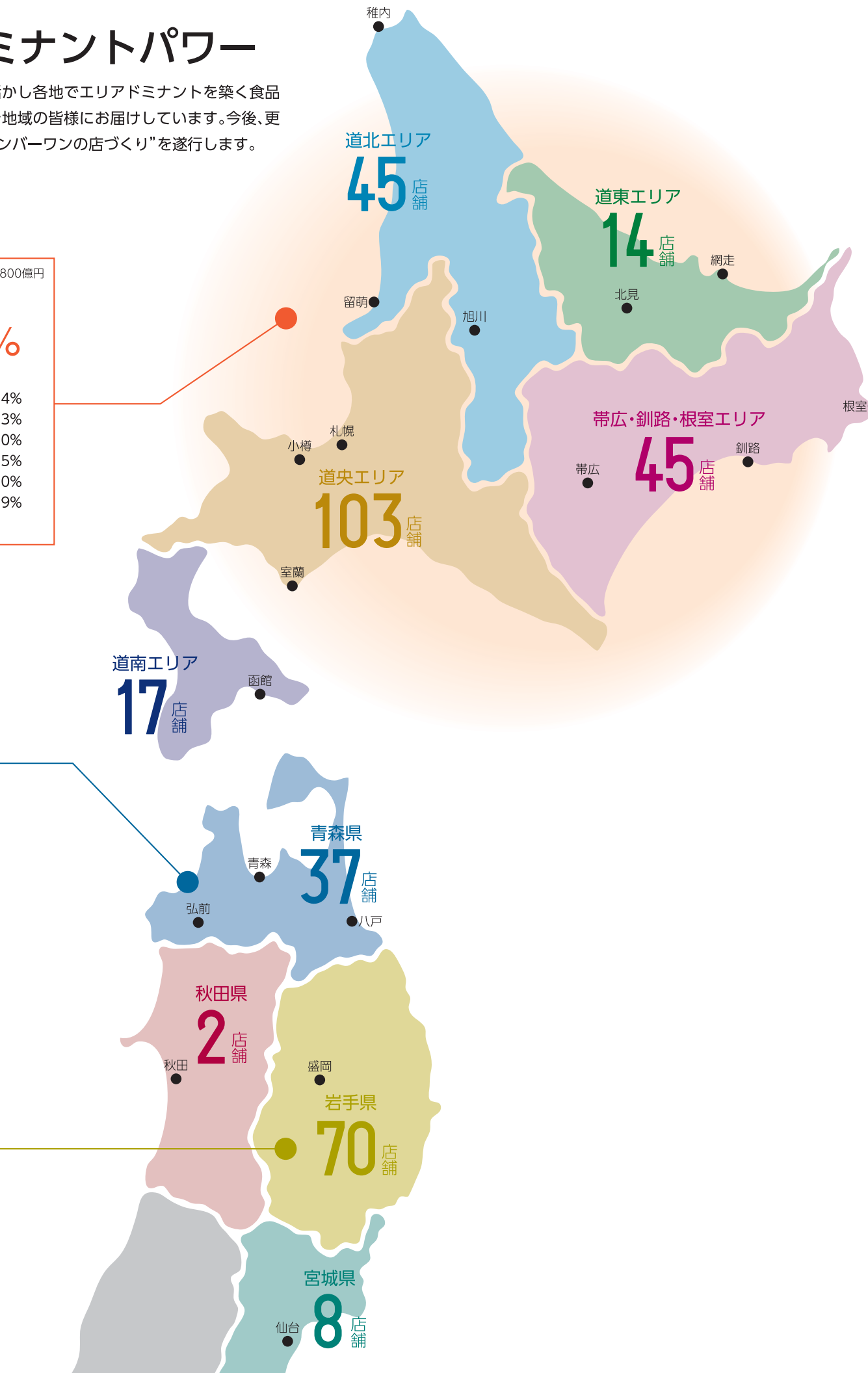
青森県における当社の市場シェア



岩手県における当社の市場シェア



※シェアは「2015年食品スーパーマーケット年鑑」を基に当社統計



店舗数

北海道 224店舗	東北 117店舗
道央エリア	青森県
ラルズ 71店舗	ユニバース 36店舗
東光ストア 29店舗	ベルジョイス 1店舗
エルディ 3店舗	岩手県
道北エリア	道北アークス 43店舗
道北アークス 43店舗	ラルズ 2店舗
道東エリア	道東アークス 14店舗
道東アークス 14店舗	福原 45店舗
帯広・釧路エリア	道南アークス 17店舗
帯広・釧路エリア	道南ラルズ 17店舗
帯広 45店舗	道南ラルズ 17店舗
釧路 3店舗	道南ラルズ 17店舗
根室	道南ラルズ 17店舗
根室	道南ラルズ 17店舗
青森県	青森県 37店舗
青森県	青森県 37店舗
青森県	青森県 37店舗
岩手県	岩手県 70店舗
岩手県	岩手県 70店舗
岩手県	岩手県 70店舗
宮城県	宮城県 8店舗
宮城県	宮城県 8店舗
宮城県	宮城県 8店舗
合計341店舗	

2016年5月31日現在